

# OMAEZAKI BRAND

品質の良さは折り紙付き「御前崎ブランド」

遠州夢咲牛  
(令和元年度認定)



乳用種の肉牛生産が盛んな静岡県では、昔から一部の地域のみで和牛を生産していました。その中でも御前崎市の旧浜岡地区では和牛肥育が盛んでした。

遠州夢咲牛は、平成9年度に岩手県で開催された第7回全国和牛能力共進会で最高位の内閣総理大臣賞と農林水産大臣賞を本県で初めて同時受賞するなど、県内の黒毛和牛の中で最も受賞実績が多いブランド牛です。生産者は、給与飼料の統一や牛舎への立ち入りを厳しく制限して伝染病の感染を防止するなど、徹底した飼育管理により高品質な和牛の生産に努め、消費者に安全安心な牛肉を提供しています。口に含むと上質な脂の甘みが広がり、柔らかくコクと深みを楽しむことができます。本市のご当地グルメであるハヤシライスに使用されたり、学校給食にも提供されたりしており、市内はもちろんのこと、県内外からも好評を得ています。



認定者

JA 遠州夢咲肉牛委員会  
御前崎支部

照 会 農林水産課 ☎0537-1125

## Atomic

暮らしと原子力

静岡県および御前崎市による

対策工事の点検を振り返って

中部電力(株)は、福島第一原発の事故以降、浜岡原子力発電所で津波対策工事や重大事故対策工事など、国の新規制基準を踏まえた対策工事に取り組んでいます。

市は、対策工事の進捗状況を確認して市民に周知することを目的に、平成23年11月から毎月1回程度、県と連携して現場点検をしています。

平成26年9月以降は「防波壁の設置工事」などの津波対策工事の点検をはじめ、地震・竜巻・火災対策工事など合計108項目にわたって点検してきました。また、発電所における安全性向上対策工事が中部電力(株)の計画通りに進められていることを確認するとともに、現場点検の様子についてケーブルテレビや市のホームページを利用して周知してきました。

柳澤市長は、現場点検が2月19日をもって100回目を

迎えたことから、静岡県に対して「長きにわたり現場点検を続けていただき感謝します」と敬意を表しました。



▲平成23年第1回点検の様子  
(防波壁基礎部)



▲100回目の現場点検で講評する柳澤市長

◆次回から、原子力や放射線のことをQ&A方式でわかりやすく解説していきます。